



# ヘルスケア キャンペーン

## 健康経営とは

いま少子高齢化が急速に進む日本にあって、健康寿命の延伸は社会の大きな使命となっています。そのため重要な取り組みの一つが、「健康経営」です。かつて、健康管理は従業員の個人的な問題でした。しかし、多くの時間を過ごす企業において健康を害せば、健康寿命の短縮化にも影響し、経営自体にもマイナス効果をもたらすのは言うまでもありません。

健康経営は、企業が従業員の健康に配慮し、医療費

# 従業員の健康づくりが企業繁栄の根幹に

負担の軽減や生産性の向上、イメージアップを高めていこうとする考え方。従業員の健康管理を経営課題として捉え、経営的視点から従業員の健康の維持・増進を戦略的に実践することにより、企業価値を高めていこうという経営手法です。

健康経営の取り組みをすでに始めている企業も、導入していない企業もあります。経済産業省は、東京証券取引所と共同で、従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる企業を「健康経営銘柄」として選定・公表し、健康経営の取り組みが株式

市場等において、適切に評価される仕組みづくりを始めました。

そのCSR(企業の社会的責任)的な観点からも「健康経営」は今後、企業の重要な指標となっていきます。

企業にとっても健康経営の実践によって、社会的評価が高まるだけでなく、従業員のモチベーションが上がり、生産性の向上や労働災害の予防にもつながるでしょう。従業員の健康づくりは、企業繁栄の根幹となっていくのではないのでしょうか。



働く人を  
支える  
取り組み

経験豊富な医師と技術者が、働く人の健康をサポートします

## 心と体の健康管理

### 群馬県健康づくり財団

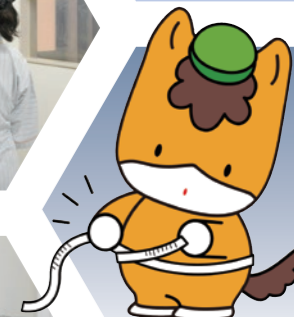
群馬県健康づくり財団(前橋市堀之下町)は働く人たちの健康づくりをサポートしています。労働安全衛生法に基づく各種健康診断を、現在、県内企業約200社から請け負い、年間延べ9万人の働く人たちの心と体の健康管理を支えています。各種健診は、経験豊富な医師と技術者が、検診車とともに各企業を訪れて実施。健診結果の判定は専門医が行い、結果は3~4週間で、健診を受けた方に届けられます。過去3

年間の結果も併記されます。また、外部専門医による専門委員会も設けて、検診の精度の維持向上に努めています。個人情報保護対策が十分に整っている証である「プライバシーマーク」の認定を受けており、個人情報の保護には万全を尽くしています。

健診後は、保健師による保健指導や健康相談も引き受け、食事や運動を含めたアドバイスや相談も行っています(健診とは別料金)。

従業員50人以上の事業所に実施が義務付けられている「ストレスチェック」も請け負っています。また、職場での健康啓発にも力を入れ、イベント等の会場に脳年齢測定や血管年齢測定といった啓発ブースを出展し、好評を得ています。

# 元気な職場づくり お手伝いします!



群馬県のマスコット  
「ぐんまちゃん」  
許諾第 28-110407号



心と身体の  
健康づくりを  
サポートします。

公益財団法人  
**群馬県健康づくり財団**

前橋市堀之下町16番1 TEL.027-269-7811(代)  
<http://www.gunma-hf.jp/>

わたしたちは、  
ヘルスケアキャンペーンに参画しています。

主催 上毛新聞社

共催 群馬県、全国健康保険協会 群馬支部

後援 群馬県商工会議所連合会、群馬県商工会連合会、群馬県中小企業団体中央会、群馬県医師会

特別協賛 アクサ生命保険株式会社

協賛 公益財団法人 群馬県健康づくり財団、群馬トヨタ自動車株式会社、群馬トヨペット株式会社、株式会社篠名湖温泉ゆうすげ、医療法人社団三思会 東邦病院、群馬ヤクルト販売株式会社、NEC、株式会社メモリード (順不同)